



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7593 URL <https://www.vt-holdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	68,114	9.3	2,465	△8.4	2,493	△11.5	1,655	△13.9	1,440	△10.2	2,879	△50.4
2023年3月期第1四半期	62,298	2.8	2,692	37.6	2,815	△71.1	1,923	△71.9	1,604	△76.2	5,808	△38.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	12.38	12.36
2023年3月期第1四半期	13.83	13.83

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	239,600	74,626	66,147	27.6
2023年3月期	229,834	72,740	64,500	28.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	11.50	-	12.00	23.50
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	12.00	-	12.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	135,000	6.7	5,000	△14.5	4,800	△21.1	3,000	△18.2	25.67
通期	290,000	8.9	12,000	△6.7	11,600	△8.3	7,500	4.5	64.17

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	119,381,034株	2023年3月期	119,381,034株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,496,664株	2023年3月期	3,393,364株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	116,305,499株	2023年3月期1Q	115,987,670株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

国内の新車販売台数は、半導体や部品不足の緩和により自動車メーカーの生産が回復傾向であることから、当第1四半期連結累計期間は前年同期比120.3%となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第1四半期連結会計期間における国内販売の状況は、ホンダ系、日産系ともに新型車発売の端境期となり、新車の受注が前年比でやや減少し、また、一部車種でモデルチェンジに伴う生産調整の影響を受けたこともあり、新車販売台数は若干の減少となりました。また、中古車販売台数は昨年来続いていた商品不足の状況が緩和傾向となり、販売台数は若干の増加となりました。一方、海外におきましては、新車販売台数は比較的堅調に推移しておりますが、中古車販売台数は商品不足が解消されず若干の減少となりました。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は前年同期に比べ1,011台減少し21,130台（前年同期比95.4%）となりました。

住宅関連事業におきましては、2022年10月に連結子会社化した戸建分譲会社の業績を上乗せできましたが、土地や資材の高騰などの影響がある中で、収益確保に努めたものの、事業全体としてはやや低調な推移となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は681億14百万円（前年同期比109.3%）、営業利益は24億65百万円（前年同期比91.6%）、税引前四半期利益は24億93百万円（前年同期比88.5%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は14億40百万円（前年同期比89.8%）となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は1,485台（前年同期比87.0%）、日産車の販売台数は3,796台（前年同期比98.5%）となり、海外を含む当社グループ全体の新車販売台数は11,020台（前年同期比97.5%）と台数ベースで前年同期を下回りましたが、国内販売における普通車比率が増えたこともあり、増収増益となりました。

中古車部門では、輸出台数が1,325台（前年同期比69.8%）となり、海外における中古車販売台数も減少したことから、当社グループ全体の中古車販売台数は10,110台（前年同期比93.3%）と台数ベースで前年同期を下回り、高収益車種の販売に注力したものの、中古車相場下落の影響もあり減収減益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力し、増収増益となりました。

レンタカー部門では、外出自粛等の影響がほぼ解消したことや、代車需要の増大により、増収増益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は625億39百万円（前年同期比108.8%）、営業利益は20億53百万円（前年同期比96.0%）となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション事業では、当第1四半期連結会計期間は新たに3棟101戸の新築マンションを分譲し、完成在庫をあわせ成約は60戸（前年同期は17戸）となりました。なお、引き渡しは36戸（前年同期は47戸）となりました。

戸建分譲住宅事業では、好立地の物件用地が順調に確保できたことで、受注・引き渡し共に好調に推移しており、また、2022年10月に連結子会社化した九州と中部圏の戸建分譲会社の業績が上乗せとなったことも寄与し、当第1四半期連結会計期間の成約は79戸（前年同期は42戸）、引き渡しは74戸（前年同期は20戸）となりました。

注文建築事業では、自動車ディーラー・中古車販売店はじめ商業施設の案件についても引き続き安定した受注を獲得することができました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は55億31百万円（前年同期比115.6%）、営業利益は3億54百万円（前年同期比86.0%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,396億円となり、前連結会計年度末2,298億34百万円と比較し97億67百万円増加いたしました。流動資産は1,040億46百万円となり、65億17百万円増加いたしました。これは主に棚卸資産(55億20百万円)、その他の流動資産(39億28百万円)等が増加したほか、現金及び現金同等物(24億11百万円)等が減少したことによるものであります。非流動資産は1,355億54百万円となり、32億50百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産(29億3百万円)等が増加したことによるものであります。

負債合計は1,649億74百万円となり、前連結会計年度末1,570億93百万円と比較し78億81百万円増加いたしました。流動負債は1,155億52百万円となり、59億32百万円増加いたしました。これは主に未払法人所得税等(8億73百万円)、営業債務及びその他の債務(7億4百万円)等が減少したほか、社債及び借入金(76億65百万円)等が増加したことによるものであります。非流動負債は494億22百万円となり、19億50百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金(11億71百万円)、その他の金融負債(7億97百万円)等が増加したことによるものであります。

資本合計は746億26百万円となり、前連結会計年度末727億40百万円と比較し18億85百万円増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より24億11百万円減少し、102億32百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は44億2百万円(前年同期は19億16百万円の獲得)となりました。これは主に、棚卸資産の増加、減価償却費及び償却費、営業債務の減少、前渡金の増加等によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は38億24百万円(前年同期は30億92百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出、有形固定資産の売却による収入等によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は55億31百万円(前年同期は2億5百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の増加、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、リース負債の返済による支出等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期 第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日付「決算短信」から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,644	10,232
営業債権及びその他の債権	22,541	21,909
その他の金融資産	125	238
棚卸資産	56,206	61,726
その他の流動資産	6,013	9,941
流動資産合計	97,529	104,046
非流動資産		
有形固定資産	73,386	76,289
のれん	13,376	13,744
無形資産	1,185	1,210
投資不動産	7,299	7,262
持分法で会計処理されている投資	4,501	4,499
その他の金融資産	30,953	30,983
繰延税金資産	1,490	1,456
その他の非流動資産	113	111
非流動資産合計	132,304	135,554
資産合計	229,834	239,600

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	42,134	49,798
営業債務及びその他の債務	45,669	44,966
その他の金融負債	6,487	6,655
未払法人所得税等	1,709	836
契約負債	10,947	10,644
その他の流動負債	2,675	2,653
流動負債合計	109,620	115,552
非流動負債		
社債及び借入金	19,199	20,370
その他の金融負債	18,039	18,835
引当金	569	572
繰延税金負債	7,574	7,540
その他の非流動負債	2,092	2,105
非流動負債合計	47,473	49,422
負債合計	157,093	164,974
資本		
資本金	4,297	4,297
資本剰余金	3,150	3,371
自己株式	△866	△637
その他の資本の構成要素	1,789	2,945
利益剰余金	56,130	56,171
親会社の所有者に帰属する持分合計	64,500	66,147
非支配持分	8,240	8,479
資本合計	72,740	74,626
負債及び資本合計	229,834	239,600

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	62,298	68,114
売上原価	51,972	57,108
売上総利益	10,327	11,006
販売費及び一般管理費	7,743	8,738
その他の収益	173	240
その他の費用	64	43
営業利益	2,692	2,465
金融収益	266	285
金融費用	197	289
持分法による投資利益	55	31
税引前四半期利益	2,815	2,493
法人所得税費用	892	837
四半期利益	1,923	1,655
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,604	1,440
非支配持分	319	215
四半期利益	1,923	1,655
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	13.83	12.38
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	13.83	12.36

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	1,923	1,655
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産	3,476	△12
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	△4	7
純損益に振り替えられることのない項目合 計	3,473	△5
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	394	1,214
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	18	14
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	412	1,228
税引後その他の包括利益	3,885	1,223
四半期包括利益	5,808	2,879
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,455	2,590
非支配持分	353	289
四半期包括利益	5,808	2,879

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金		自己株式	その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金		在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	百万円	百万円		百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	4,297	2,975	△866	1,407	132
四半期利益					
その他の包括利益				388	
四半期包括利益合計	—	—	—	388	—
新株予約権の発行					8
新株予約権の失効		132			△132
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	132	—	—	△124
2022年6月30日時点の残高	4,297	3,107	△866	1,795	8

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計				
	百万円	百万円				
2022年4月1日時点の残高	—	1,539	43,397	51,342	5,592	56,934
四半期利益		—	1,604	1,604	319	1,923
その他の包括利益	3,462	3,850		3,850	34	3,885
四半期包括利益合計	3,462	3,850	1,604	5,455	353	5,808
新株予約権の発行		8		8		8
新株予約権の失効		△132		—		—
利益剰余金への振替	△3,462	△3,462	3,462	—		—
配当金		—	△1,276	△1,276	△75	△1,351
所有者との取引額合計	△3,462	△3,587	2,187	△1,268	△75	△1,343
2022年6月30日時点の残高	—	1,803	47,188	55,528	5,870	61,398

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
				百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	4,297	3,150	△866	1,782	8
四半期利益					
その他の包括利益				1,157	
四半期包括利益合計	—	—	—	1,157	—
連結範囲の変動					
支配継続子会社に対する持分変動		0			
自己株式の処分		221	229		
新株予約権の行使					△1
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	221	229	—	△1
2023年6月30日時点の残高	4,297	3,371	△637	2,939	6

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	—	1,789	56,130	64,500	8,240	72,740
四半期利益		—	1,440	1,440	215	1,655
その他の包括利益	△7	1,150		1,150	74	1,223
四半期包括利益合計	△7	1,150	1,440	2,590	289	2,879
連結範囲の変動		—		—	13	13
支配継続子会社に対する持分変動		—		0	30	30
自己株式の処分		—		450		450
新株予約権の行使		△1		△1		△1
利益剰余金への振替	7	7	△7	—		—
配当金		—	△1,392	△1,392	△94	△1,486
所有者との取引額合計	7	6	△1,399	△943	△51	△993
2023年6月30日時点の残高	—	2,945	56,171	66,147	8,479	74,626

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,815	2,493
減価償却費及び償却費	2,550	2,865
受取利息及び受取配当金	△33	△42
支払利息	174	283
為替差損益 (△は益)	2	△141
持分法による投資損益 (△は益)	△55	△31
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△1
固定資産除却損	6	8
営業債権の増減額 (△は増加)	718	1,569
前渡金の増減額 (△は増加)	△601	△2,314
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,320	△3,589
営業債務の増減額 (△は減少)	△2,499	△2,789
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,001	△414
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△278	562
その他	304	△894
小計	4,420	△2,434
利息及び配当金の受取額	92	98
利息の支払額	△174	△280
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,421	△1,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,916	△4,402
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70	△190
定期預金の払戻による収入	6	100
有形固定資産の取得による支出	△3,735	△4,007
有形固定資産の売却による収入	335	423
無形資産の取得による支出	△12	△33
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	336	3
子会社の取得による収支 (△は支出)	—	△22
貸付金の回収による収入	39	22
敷金及び保証金の差入による支出	△27	△40
敷金及び保証金の回収による収入	22	29
事業譲受による支出	—	△104
その他	15	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,092	△3,824

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,838	7,205
長期借入れによる収入	2,078	3,828
長期借入金の返済による支出	△1,938	△2,478
社債の償還による支出	△6	△81
新株予約権の発行による収入	8	—
非支配持分からの払込による収入	—	30
自己株式の売却による収入	—	449
配当金の支払額	△1,276	△1,392
非支配持分への配当金の支払額	△75	△94
リース負債の返済による支出	△1,833	△1,936
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△205	5,531
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	284
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,311	△2,411
現金及び現金同等物の期首残高	11,844	12,644
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,533	10,232

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	57,480	4,783	35	62,298	—	62,298
セグメント間の内部売上収益又は振替高	19	12	398	430	△430	—
合計	57,499	4,795	434	62,728	△430	62,298
セグメント利益	2,138	411	123	2,672	20	2,692
金融収益						266
金融費用						197
持分法による投資利益						55
税引前四半期利益						2,815

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額20百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	62,539	5,531	45	68,114	—	68,114
セグメント間の内部売上収益又は振替高	15	1,338	524	1,878	△1,878	—
合計	62,554	6,869	569	69,992	△1,878	68,114
セグメント利益	2,053	354	145	2,551	△86	2,465
金融収益						285
金融費用						289
持分法による投資利益						31
税引前四半期利益						2,493

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△86百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	百万円	百万円
新車	28,507	33,562
中古車	16,286	14,504
サービス	9,905	10,971
レンタカー	2,711	3,363
住宅	4,783	5,531
その他	107	184
合計	62,298	68,114

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	百万円	百万円
日本	33,674	38,269
アフリカ	2,350	2,469
北中南米	132	155
オセアニア	838	1,058
ヨーロッパ	23,155	25,407
アジア	2,148	757
合計	62,298	68,114

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。